

2024 年 3 月 25 日

株式会社福島銀行 行動計画(第 4 回)

福島銀行は、社員が生き甲斐と幸福感をもって働ける職場づくりを経営理念に掲げており、男女の区別なく一人ひとりがいきいきと働き能力を発揮できるよう職業生活に関する機会の提供や雇用環境の整備を行うため、女性活躍推進法人に基づく行動計画を次のとおり策定する。

1. 計画期間 2024 年 4 月 1 日 ～ 2027 年 3 月 31 日

2. 当行の課題

- 課題 1 労働者に占める女性割合に比べ、管理職・係長職に占める女性割合が低い。
- 課題 2 女性の職域拡大とそれによる多様な職務経験を推し進める必要がある。
- 課題 3 女性の平均継続勤務年数が短い。

3. 目標と取組内容・実施時期

目標 1	課長職（管理職）以上に占める女性割合を 25%以上、課長代理職（係長職）以上に占める女性割合を 35%以上にする。
------	---

<取組内容>

- ・ 2024 年 4 月～随時 ・ 研修プログラムやカリキュラムを毎年見直し、階層別キャリア研修の充実を継続する。
- ・ 2024 年 10 月～随時 ・ 選抜による次世代リーダー育成研修を継続実施する。
- ・ 2025 年 4 月～随時 ・ 選抜に捉われないリーダー育成研修を検討し、実施する。
- ・ ・ 職位者向け業務トレーニー研修を定期的の実施できるよう整備に取り組む。

目標 2	渉外担当に占める女性割合を 40%にする。
------	-----------------------

<取組内容>

- ・ 2024 年 4 月～随時 ・ 実践型の渉外業務研修を継続実施する。
- ・ ・ 店頭社員も可能な範囲で実践型の渉外業務研修を継続実施し、職域拡大に繋がる取り組みを継続する。
- ・ 2024 年 10 月～随時 ・ 定期的なフォローアップ研修を継続実施する。
- ・ 2025 年 4 月～随時 ・ 入行後 3 年目まで社員の渉外担当に至るまでのジョブローテーション計画化と実施に取り組む。

目標 3	正社員の男女の平均継続勤務年数の差異を 5 年以内とし、また、女性総合コースの社員の平均継続勤務年数を 10 年以上とする。
------	--

<取組内容>

- ・ 2024 年 4 月～随時 ・ コース制度等の見直しを検討する。

以上